

福岡都心再生戦略の推進

イノベーション都市リサーチを踏まえた 2023年度取り組み（案）

福岡地域戦略推進協議会 事務局

2023.6.16

背景・目的：福岡都心再生戦略の推進

第1次
2012

支店経済からイノベーション経済へ
3つの異なる個性（MICE, CREATIVITY, GATEWAY）

イノベーションアンカー

博多、天神、WF

第2次FDC地域戦略の策定を受け、改訂を検討

イノベーションアンカーの実装とスタートアップの勃興／天神ビッグバン・博多コネクティッド等による機能更新の進展／新型コロナウイルスへの都市への影響

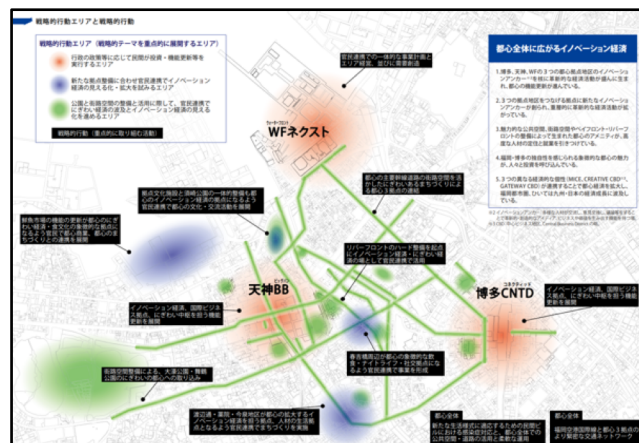
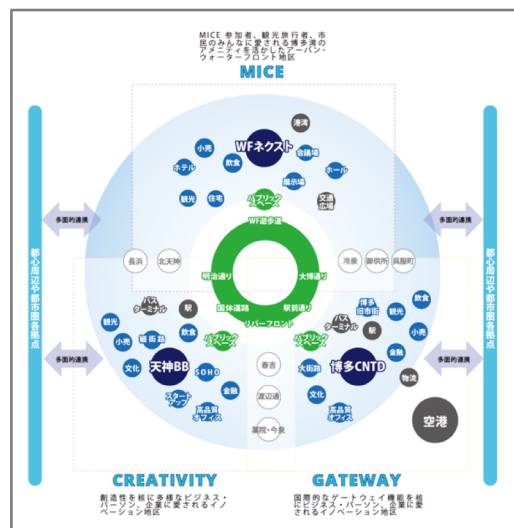
第2次
2021

都心全体に広がるイノベーション経済
中核3拠点のイノベーション経済を都心全体に波及
／都心と都市圏及び広域とのより緊密な連携

イノベーションアンカー

博多、天神、WF

+ 渡辺通・薬院・今泉、北天神・長浜、春吉・西中洲



都心全体に広がるイノベーション経済

1. 博多、天神、WFの3つの都心拠点地区のイノベーションアンカー^{※2}を核に革新的な経済活動が盛んに生まれ、都心の機能更新が進んでいる。
2. 3つの拠点地区をつなげる拠点に新たなイノベーションアンカーが創られ、重層的に革新的な経済活動が広がっている。
3. 魅力的な公共空間、街路空間やベイフロント・リバーフロントの整備によって生まれた都心のアメニティが、高度な人材の定住と就業を引きつけている。
4. 福岡・博多の独自性を感じられる象徴的な都心の魅力が、人々と投資を呼び込んでいる。
5. 3つの異なる経済的個性（MICE、CREATIVE CBD^{※3}、GATEWAY CBD）が連携することで都心経済を拡大し、福岡都市圏、ひいては九州・日本の経済成長に波及している。

第2次福岡都心再生戦略の推進とFDC地域戦略・中期「ビジネスエコシステムの確立」に向けて、
海外の先進都市のリサーチにより福岡が目指す“イノベーション都市”の具体像を明らかにする

- **2022年度リサーチ結果の概要**
- **2023年度の取り組み（案）**

<イノベーション都市リサーチ報告書のダウンロードについて>

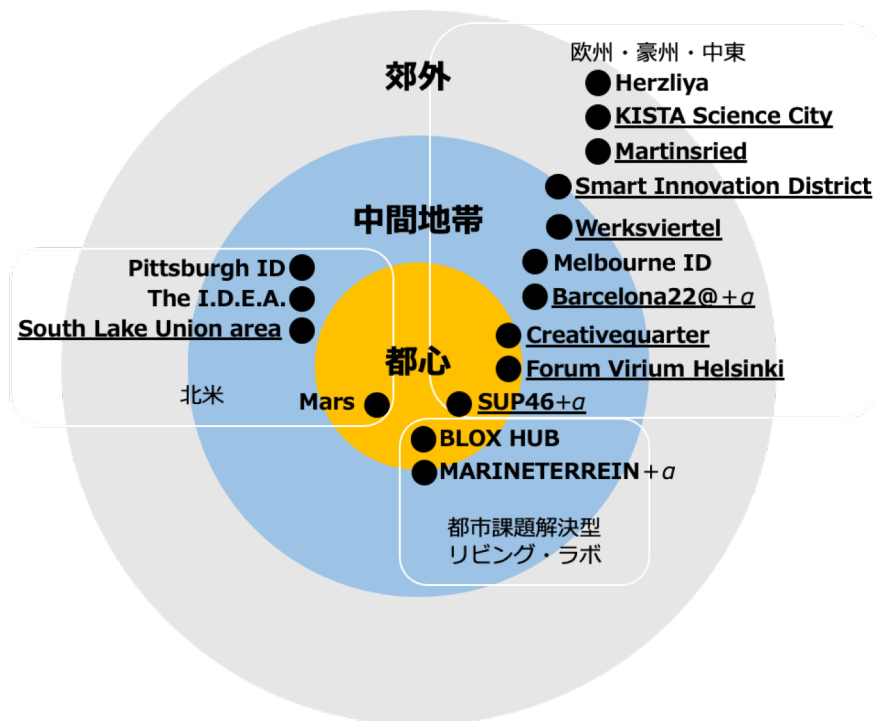
2022年度「イノベーション都市リサーチ報告書（調査受託：日建設計総合研究所）」は、福岡地域戦略推進協議会ホームページの会員ページにてダウンロードの上、ご覧いただけます。

- 格納先 : FDC HP > 会員ページ > 会員専用資料：都市創造部会
- 格納資料：報告書本編、資料編1「イノベーション都市・地区の事例紹介」、資料編2「育成施策のダイアグラムと解説・対応事例」

世界のイノベーション都市の傾向 調査対象について

都市創造部会イノベーション都市リサーチ（調査受託：日建設計総合研究所）

- イノベーション都市の統一されたリストや評価はないため、イノベーション地区に関する著名な調査とFCAJの調査情報からケーススタディ対象を抽出：13都市・19地区



立地	地区名
都心 CBD	MaRS ：カナダ、トロント市、大学・病院 SUP46+a ：ストックホルム市 BLOX HUB ：コペンハーゲン市 Creativequarter ：ミュンヘン市 Forum Virium Helsinki ：ヘルシンキ市 (IRBC)
フリンジ 中間地帯	Melbourne Innovation District (MID) ：オーストラリア、メルボルン市、大学 Marineterrein+a ：アムステルダム市 22@Barcelona+a ：バルセロナ市 (IRBC) Werksviertel ：ミュンヘン市 Smart Innovation District ：ヘルシンキ市 (IRBC)
	Pittsburgh Innovation District ：米国、ピッツバーグ市、大学 South Lake Union area ：シアトル市 (IRBC) I.D.E.A. ：米国、サンディエゴ市、大学
郊外	Martinsried ：ミュンヘン市 Herzliya ：テルアビブ市（イスラエル） KISTA Science City ：ストックホルム市

出典：受託者作成を一部加工

世界のイノベーション都市の傾向 調査対象について

都市創造部会イノベーション都市リサーチ（調査受託：日建設計総合研究所）

- 調査対象とした13都市の中で、複数のイノベーション地区を有する都市として6都市を見出すことができた

都市名	イノベーション地区			連携施策
	中心地区	中間地帯	郊外	
アムステルダム	Startup District 既存オフィスの活用 スタートアップ拠点	Marineterrein 他 社会課題解決のためのリ ビングラボ	Health & Medical Cluster 大学病院をピラーとする 医療健康クラスター	性格の異なる7つのイノ ベーション地区を位置付 け、連携施策を展開
バルセロナ	旧市街地 既存オフィスの活用 スタートアップ拠点	22@Barcelona 製造業地区の再生 5つの産業セクター		人材政策（育成・定着・ 吸引） スマート・シティ戦略
ヘルシンキ	Forum Virium Helsinki スマートシティ・プロジ ェクトの組成とマネージ	Helsinki Innovation District, Kalasatam, Jätkäsaari などそれぞれのテーマを持った5つのスマートシティ 整備 港湾用地、鉄道ヤードなどの都市再生		スマートシティを活用し たイノベーションの展開
ストックホルム	SUP46, KTH INNOVATION 既存オフィス、キャンパ ス スタートアップ拠点		KISTA Science City 産官学連携のICTクラスター	人材育成・起業準備支 援・起業、海外プロモ ーションなど全サイクルの 起業支援
ミュンヘン	Creativequarter 木造住居地区の再生 クリエイティブ拠点	Werksviertel 製造業地区の再生 モビリティ、IT	Martinsried 他 学主導産学連携のバイオ クラスター	時代潮流に対応したイノ ベーション地区の育成

傾向 1) 都市開発と経済開発を連動させて包括的に取り組んでいる

- 都市整備政策と経済発展政策を骨格とする統合戦略が策定されている
- また、カーボンニュートラル等の新たなトレンドに対する個別計画においても、イノベーションを軸に、都市整備と経済開発が連動した戦略を踏襲した方針が見られる

アムステルダム

Ruimte voor de Economie van Morgen 2017

明日の経済のための空間



- ・ アムステルダム市が策定した経済政策と都市政策を統合した計画
- ・ 明日の経済のための場として9の類型を設定
- ・ その1つがイノベーション地区で7つの地区を設定

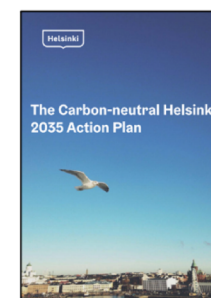
Startup Amsterdam 2019-2022 スタートアップ・スケールアップの強化



- ・ スタートアップ・スケールアップのためのエコシステムをさらに強化する官民合同の新しいアクションプログラム
- ・ 強化のための5つの柱を設定
- ・ 柱の一つが設定されたイノベーション地区の開発

ヘルシンキ

The Carbon-neutral Helsinki 2035年達成に向けた行動計画



- ・ ヘルシンキ市の戦略2017-2021で2035年にカーボン・ニュートラルの達成を目標として設定
- ・ このための行動計画を2018年に策定
- ・ 8つのセクターについて行動が定められた
- ・ 重要な役割を担うのがイノベーション地区として位置付けられているスマート・シティプロジェクト

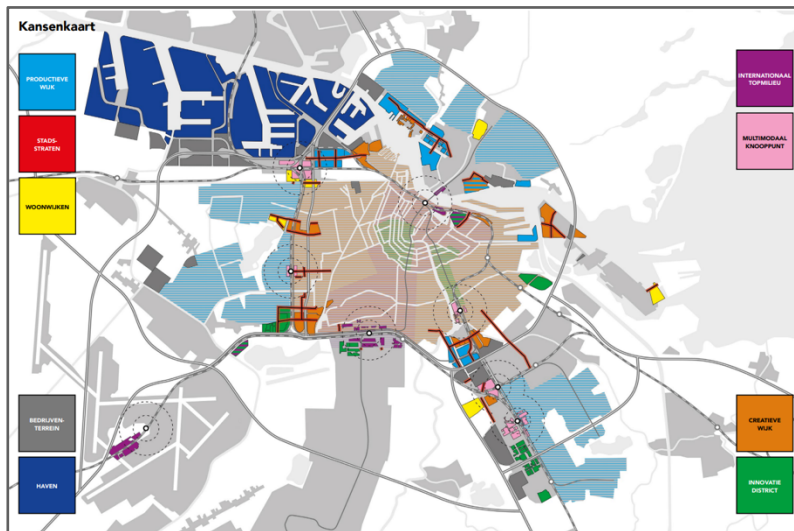
- 「福岡都心再生戦略」は、経済開発と連動した都市開発戦略であり、重点産業分野の振興に向けた国際競争力の強化のための街づくりを推進するものとして、海外イノベーション都市が有する統合戦略の特徴を一定程度備えられている
- 新たなトレンドへの対応における、都市整備と連動した方針づくりにも検討の余地がある

傾向 2) 複数の個性的なイノベーション地区を競争力とする

- 都心だけでなく、市域全体に複数のイノベーション地区（拠点、ホットスポット）を形成している
- 行政が主導的に（戦略的に）形成した地区だけでなく、企業や大学などが形成した地区や自然発生的に形成された地区を、行政が戦略に位置づけるケースも多い

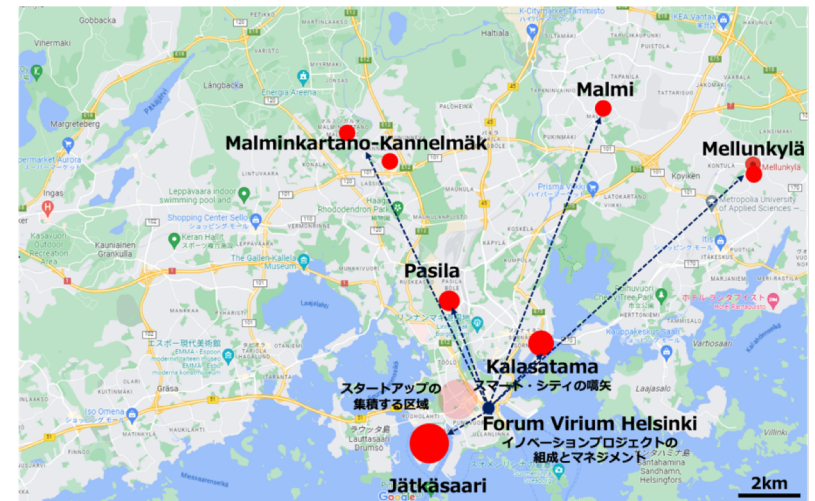
アムステルダム

- ・ 産業特性の異なる地区を複数有する
⇒産業・人材のバリエーションが競争力



ヘルシンキ

- ・ 都心のFVHをコントロールセンターに、複数のイノベーション地区を実証に活用
⇒「サービス創出・実証できる都市」が競争力



作図：日建設計総合研究所

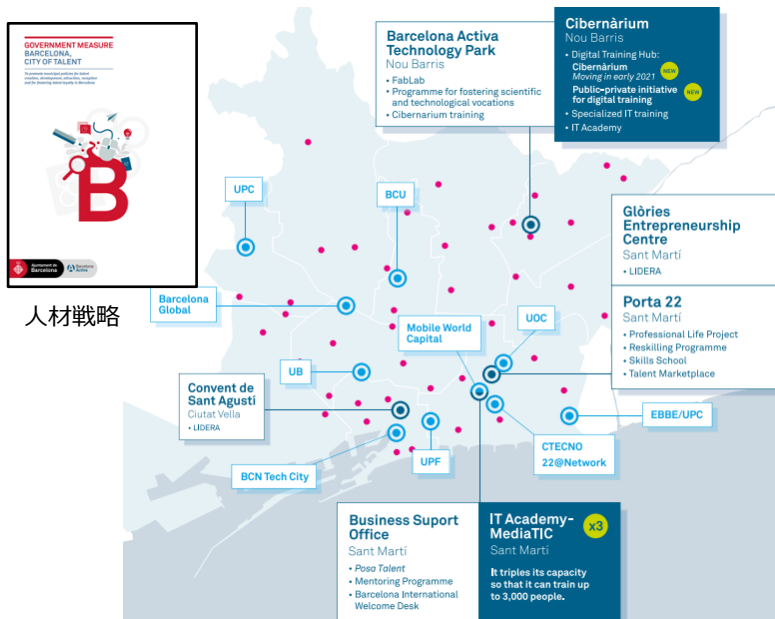
- 福岡は従来より、コンパクトな市域に都市と自然が近いリバビリティをプロモーションしてきている。今後より競争力を高めるならば、
- 市域を超えた広域（福岡都市圏など）でのイノベーション地区の形成や位置づけ
 - 複数地区の価値を競争力としたシティセールス（産業形成、人材獲得）

傾向3) 横串となる連携施策をもつ：人材育成、事業のスケールアップ

- 性格の異なる複数のイノベーション地区を有することを活かして、人材の育成・定着・誘致、事業のスケールアップなどの施策を展開している

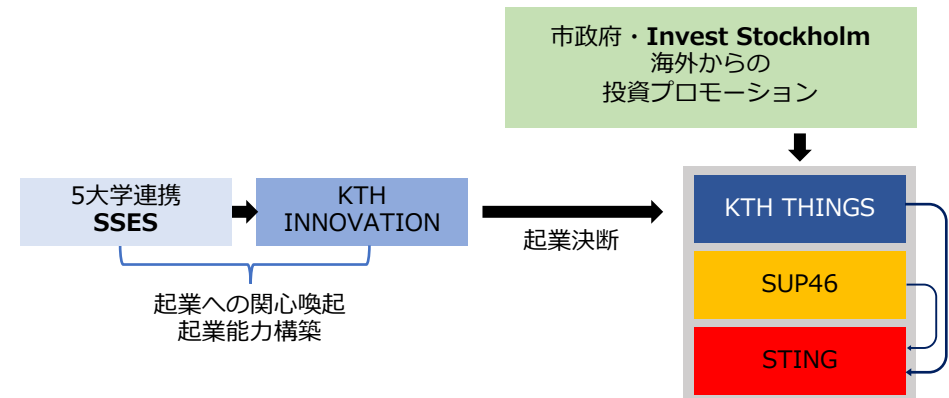
バルセロナ

- ・ 人材開発エコシステム（支援施設やクラスター）の可視化により、人材を惹きつけ、シナジーを産み出すことを狙う



ストックホルム

- ・ スタートアップのライフサイクルを対象とする一貫とした起業家育成システム
- ・ 王立工科大学を中心とした産学官の体制で、①起業能力を育てる教育、②実際の起業の技術的支援、③投資家とつながり/投資プロモーション



ヘルシンキ

- ・ 事業のスケールアップのための実証環境やパートナーの提供（前掲）

- 福岡でも、各団体各事業において起業人材育成や市内各地区を実証フィールドとする支援施策などが展開しているが、より相乗効果を高めるならば、
- 都市整備と連動した実証実験・リビングラボのフィールド確保、プロジェクト開発
 - 都心/中間/郊外に点在する人材育成拠点やプログラムの連携・連動

傾向 4) ピラーを中心としたエコシステム形成

- イノベーションエコシステムの形成には、ピラー（エコシステムの中核となる企業や研究機関）の存在が重要である。

High Tech Campus Eindhoven（オランダ・アイントホーフェン市）

- ✓ 一企業（フィリップス社）のR&D拠点から複数企業のオープンイノベーション拠点へ発展した
- ✓ イノベーション・エコシステムが不動産事業のプレミアムとして機能する
- ✓ 人と人との交流を生むハード・ソフトのしかけを持っている



オープンイノベーションを展開するための多様なプレイヤーが集結

- ・ 多国籍の大企業
- ・ 中小企業
- ・ 研究機関
- ・ スタートアップ
- ・ サービス企業（生活支援、マーケティング、会計・法律事務所など）



数字で見ると（2022年1月時点）

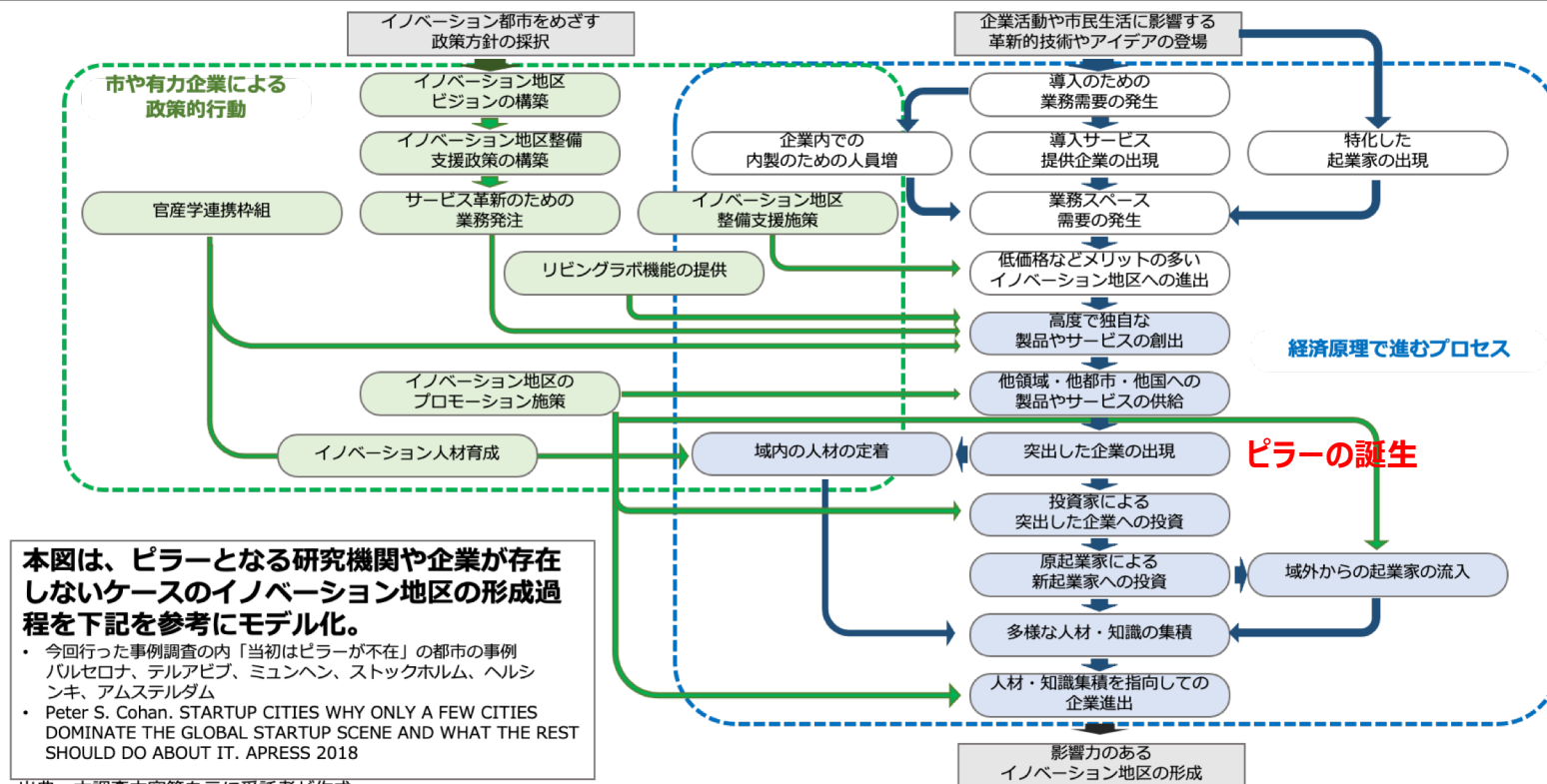
- ・ 250の企業
- ・ 12,500人以上の研究者
- ・ 110以上の国籍

出典：2023年度第2回都市創造部会話題提供資料（イノベーションととともにある都市研究会・中分毅氏）

傾向 4) ピラーを中心としたエコシステム形成

- イノベーションエコシステムの形成には、ピラー（エコシステムの中核となる企業や研究機関）の存在が重要である。
- ピラーが不在の場合は、市や有力企業など公共的存在による政策的行動で補うこともできる。

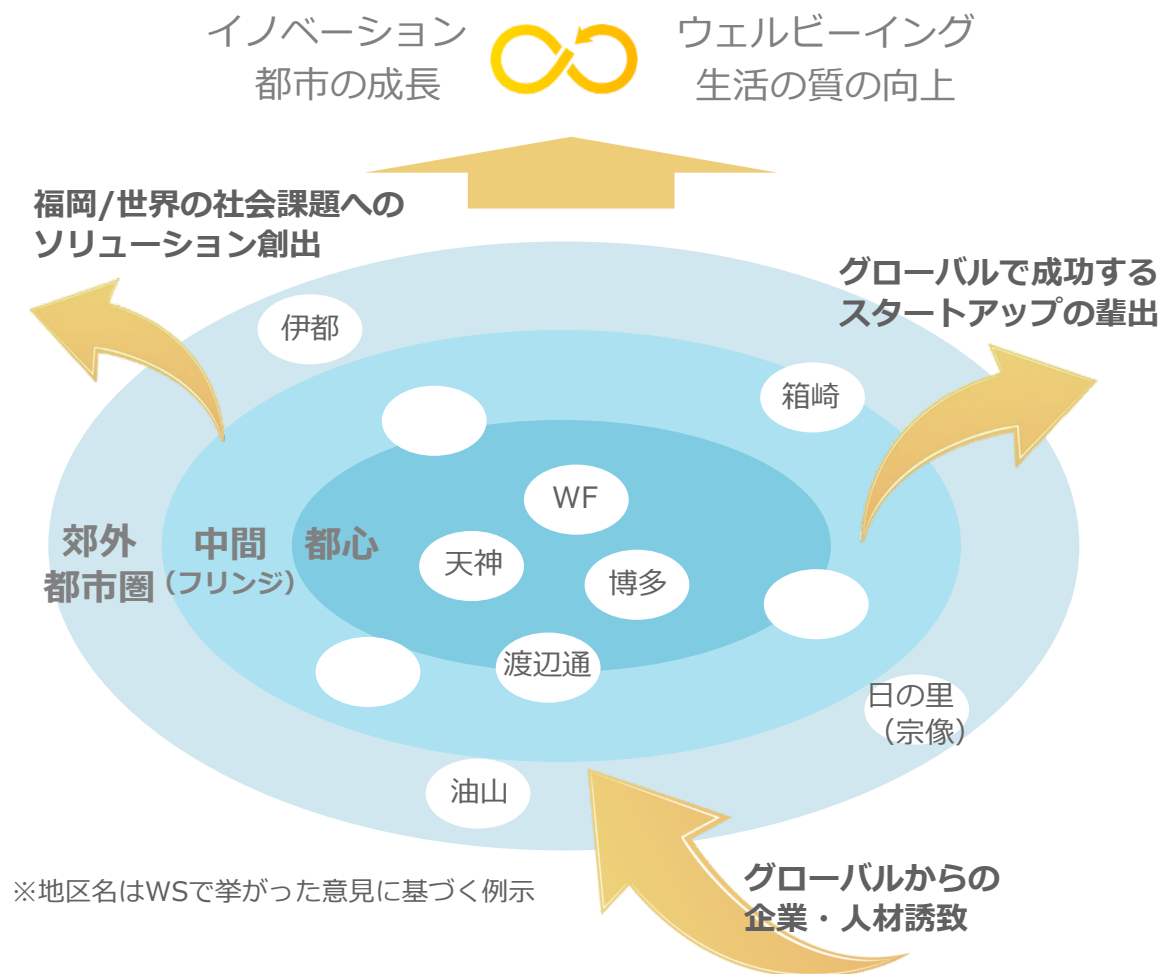
イノベーション地区形成のプロセス・モデル （地区形成期にピラーが不在のケース）



- ピラーを中心としたエコシステム形成の推進が必要。
- ピラー不在の場合には、イノベーション地区形成に産学官の連携とリーダーシップが不可欠。

福岡が目指すイノベーション都市の姿とアクションの方向性

国際競争力のある個性的なイノベーション地区を複数もち、
地区同士が有機的に連携し機能することで、多様な人材を惹きつける福岡都市圏



Action1

- イノベーション地区の形成



Action2

各地区の形成・発展や地区間の連携・連動を支える施策・個別計画

- 人材の誘致/育成/定着
- 事業のスケールアップ^o
- シティセールス

- 2022年度リサーチ結果の概要
- **2023年度の取り組み**

2023年度の取り組みについて

- 昨年度末に導出したアクションを下記3つに再整理
- 今年度は、地区関係者へのヒアリングや現地視察による施策調査を通じて、下記項目を調査検討。特に、イノベーション地区の形成に係る調査・検討項目に重点を置く。

イノベーション都市に向けて福岡が取り組むべきアクション

● 国際競争力のある個性的な イノベーション地区の形成

- ・都心：プロジェクト組成、プロモーション、交流・結節、成長企業の拠点
- ・中間：都市の包摂性を高める機能（低廉な職住、生活者との共創等）
- ・郊外：固有のリソースを活かした機能（R&D、実生活でのPoC等）

各地区の発展を支え相乗効果を図る横串施策

● 人材の育成/定着/集積

- ・都心/中間/郊外に点在する人材育成拠点・活動の連携連動や、都市圏内の人材流動性を高める施策等

● 事業のスケールアップ

- ・イノベーション活動の支援・推進（創業、実証、投資、実装、移出）等

● 産学官民によるシティセールス

- ・イノベーションエコシステムの推進役かつロールモデルとなるようなピラー企業の誘致や、ピラー企業の拠点整備のための支援
- ・国際的なプレゼンスを高めるためのプロモーション

2023年度の調査・検討項目（案）

都心/中間/郊外に「何」の機能を「どう」誘導するか？

- 地区の設定に関する調査検討
- 地区ごとに備えるべき機能の調査検討
- 地区形成や機能誘導のための支援施策（産官学の役割）の調査検討

- 人材育成、事業のスケールアップに係る具体施策の調査検討

- ベンチマーク都市のシティセールスパッケージの調査
- 福岡版シティセールスパッケージ、まちづくり協議会と連携したセールス活動の検討

※福岡市やTEAM FUKUOKAの
プロモーションとの連動を想定

エコシステムの形成

セールス

イノベーション都市福岡が各地区に備えるべき機能の具体化

■ 昨年度ワークショップで議論した素案をベースに具体化

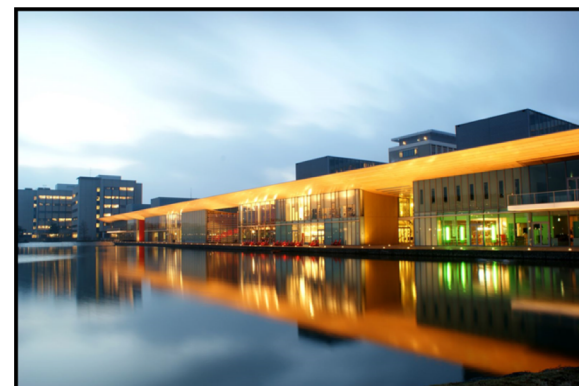
	都心（CBD）	中間地帯	郊外（都市圏広域拠点）
地区の例	●天神 ●博多 ●ウォーターフロント	●渡辺通・薬院・今泉 ●北天神・長浜 ●春吉・西中洲 ●那の川 ●箱崎	●香椎浜・アイランドシティ ●油山 ●伊都 ●宗像・日の里
長所	・国内外他都市からのアクセス ・多様な人々の集いと交流 ・商業・文化的資源 ・公共空間（BB,CNTDによる増加）	・都心からの好アクセス ・比較的低廉な賃料、空間要素の多様性（大規模ビル、築古ビル、小規模店舗、屋台） ・職住近接・融合、自然との近接 ・都心にはない特定産業リソース	・余暇への好アクセス ・比較的低廉な生活コスト ・イノベーターが好む豊かな生活環境 ・実生活空間でのスケールアップ ・都心にはない特定産業リソース ・大学の集積、若者・高度人材
短所	・高い不動産コスト（賃料高騰） ・高い生活コスト	・地区としての中心性の欠如 ・住宅用途との競合	・事業性の確保の難しさ ・交通アクセスの乏しさ
地区に備える機能	・イノベーターと地場企業と投資家の交流・結節機能 ・イノベーションプロジェクトの組成・マネジメント機能 ・エンドユーザーとの接点・マーケティング ・成長企業の活動拠点	・起業家（予備軍含む）の育成と交流の場 ・産官学民共創のリビングラボ ・中小企業の事業発展の場 ・エリア固有のリソースを活用したR&D機能・実証機能	・イノベーターの職住融合の場 ・産官学民共創のリビングラボ ・イノベーション成果（ソリューション）の実装 ・新たな成長産業の育成、R&D機能
施策	人材の育成・定着・誘致／事業のスケールアップ（起業・実証・投資・実装・移出） ／イノベーション都市としてのシティセールス		

(参考) 各地区に備えるべき機能の具体化

例) High Tech Campus Eindhoven (オランダ・アイントホーフェン市)

ピラー企業を中心としたオープンイノベーション・キャンパス

- 既成市街地のフリンジに位置する101haの敷地
- イノベーション活動のためのオフィスと研究・実験施設が40棟余
⇒5つの戦略テーマに適したテナントに絞ったクラスタリング、Philips社提供の各種実験設備
- 共用施設The Strip：会議室、レストラン、ショップやスポーツ施設
⇒イノベーターの交流促進やカンファレンスの場
- 2つの支援プログラム：ベンチャー立ち上げ加速、スタートアップのコラボレーション



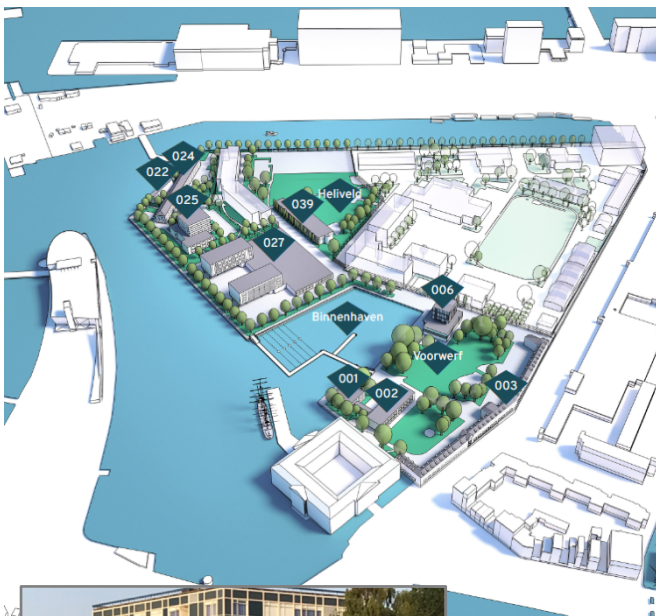
出典：2023年度第2回都市創造部会話題提供資料（イノベーションとともにある都市研究会・中分毅氏）

(参考) 各地区に備えるべき機能の具体化

例) Marineterrein (オランダ・アムステルダム市)

官民運営による市民に開かれた実験の場

- 主要6テーマ(水、エネルギー、廃棄物、食料、データ、モビリティ)を扱うリビングラボ
- 市民が積極的に訪れたくなる活動機会、包摂と多様性のある活躍機会の提供



●出会うの場としてのオープンスペース

●官民機関が運営するリビングラボ

管理されたクローズ空間／陸上・水中のテスト施設／IoTランプポストなど特殊な設備
／市民・企業・科学者・学生・政府機関のコミュニティ提供



●様々な市民の活動・活躍機会の提供

AHK Learning Lab

- アムステルダム芸術学校(AHK)のラボラトリー、芸術教育修士課程の拠点、アート・教育・循環型建築の学習環境

Codam

- 大手ハイテク企業によるピアツーピア教育やプログラミング教育(授業料が無料で、24時間いつでも通うことができる)

House of Skills

- 労働者や求職者が自分のスキルに合った仕事をオンラインで見つけることができるスキルツールを開発

Open Embassy

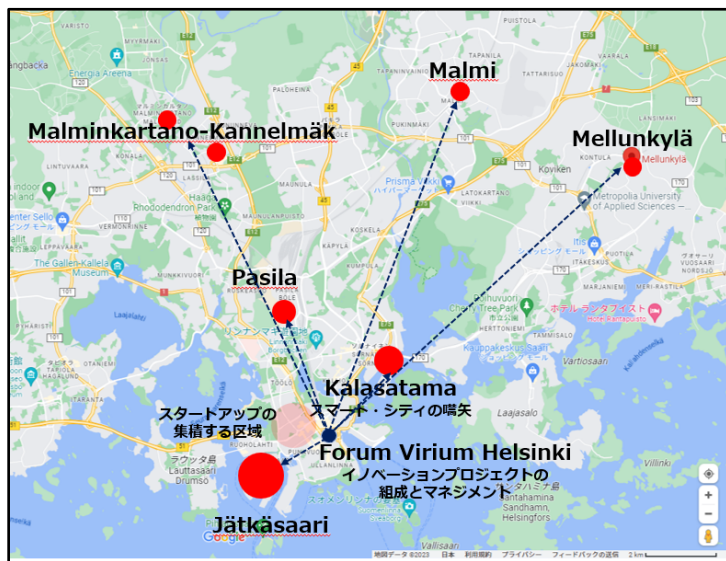
- 海外からの新しい居住者とオランダ人による包括的なコミュニティを構築

(参考) 各地区に備えるべき機能の具体化

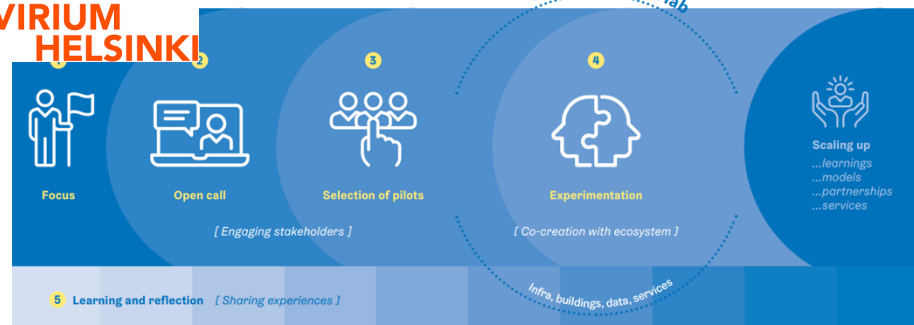
例) Forum Virium Helsinki/Helsinki Innovation Districts project (ヘルシンキ市)

複数のイノベーション地区のコントロール・タワー

- ・ 市のイノベーション企業FVHはイノベーションプロジェクトを組成・マネジメントする結節点
- ・ 市内6つのイノベーション地区開発にスタートアップの参画を積極的に促す
⇒当初グリーンフィールドから現在は既成市街地エリアのPlacemaking/社会実装にも拡大
- ・ Agile Piloting : 地区の課題提示、ソリューション公募、実証実験、実装・導入



FORUM VIRIUM HELSINKI



実際の都市環境で新しいサービスや技術をテストする機会を企業に提供
→ イノベーション地区の整備
→ スタートアップの支援

Kalasatam カーボンニュートラル



Jätkäsaari スマートモビリティ



Pasila 駅で分断された既成市街地の再生



(参考) 各地区に備えるべき機能の具体化

例) Creativequarter (ドイツ・ミュンヘン市)

クリエイティブ人材のための低廉な活動拠点

- 官学連携のプロジェクトとして、市に不足するクリエイティブ人材の活動の場を低廉に提供
- 20haの敷地に、文化的・創造的・社会的・商業的用途に加えて、大学・住宅などが備わる
⇒生活と仕事を芸術、文化、知識と結びつける



クリエイティブ・ラボ
文化、創造、居住、社会、店舗などの複合街区

クリエイティブ・パーク
公園と合わせてスタートアップやイノベーション・センターを計画

クリエイティブ・プラットフォーム
大学の応用科学部門と住宅の整備

クリエイティブ・フィールド
小学校、子供の家、住宅の整備



イノベーション都市 現地視察（案）

海外ベンチマーク都市におけるイノベーション地区形成や地区間連携のための施策について現地調査や実施主体へのヒアリングを行う

- 【目 的】 海外ベンチマーク都市における先進事例の視察調査を通じて、福岡におけるイノベーションイノベーション都市の実現、特にイノベーション地区の形成に向けた支援政策や誘導すべき機能の具体化の参考とする
- 【視 察 先】 （候補）オランダ／アムステルダム市、アイントホーフェン市
- ・ベンチマークとした「複数のイノベーション地区をもち連携施策を有する都市」の一つ
 - ・とりわけ、地区の形態や推進主体の異なるイノベーション地区を複数もつことから、福岡が今後様々な条件下でのイノベーション地区形成を検討する上で一助となると考えるため
- 【調査内容】
- ・イノベーション地区の現地調査（次頁参照）
 - ・イノベーション地区推進に係る関係者へのヒアリング
- ＞行政
- ・ 戦略等に位置づけるイノベーション地区の選定の考え方
 - ・ イノベーション地区の形成発展のための支援施策
 - ・ 地区間の連携を生かした活動や支援施策（シティセールスのパッケージ、人材育成・定着・誘致のスキーム、事業のスケールアップのためのプログラム等）
- ＞ピラー企業・機関
- ・ イノベーション地区形成のための事業手法
 - ・ イノベーション地区におけるピラー企業の誘致やエコシステム形成に係る活動
- 【参 加 者】 イノベーション地区の形成に意欲のある都市創造部会員、FDC事務局 等
- 【予算規模】 見積り中 ※参加者負担
- 【視察日程】 2023年10～11月、7日間程度（現地5日間+移動）

イノベーション都市 現地視察（案） アムステルダム視察先候補

地区名	立地	活動内容	発展の経緯	中心的組織
Marineterrein	伝統的な都心に隣接する海軍施設の跡地利用	都市課題解決のためのリビングラボ + 教育、住宅、水際のオープンスペース、市民参加施設などからなる複合開発	海軍施設の跡地を国都市が協議してイノベーションの場としてフレキシブルに整備することを決定	AMS Institute: オープンイノベーション Bureau Marineterrein: 地区の整備と運営
Startup District	伝統的な都心とその外側の中心部	テック系を中心にアムステルダムの大半を占めるスタートアップが立地	自然発生的にスタートアップが15年ほど前から保全策がとられた大規模オフィススペース集積する	(文献検索では整備や運営を担う組織は見つかっていない)
Knowledge Mile	中心部から中間地帯にかけての幹線道路約3kmの沿道区域	沿道密着型のリビングラボ活動と沿道の公園化Knowledge Mile Park	The Street-Wise Universityと呼ばれるHvAアムステルダム応用科学大学による大学の活動を都市の課題に結び付けるプロジェクトとして出発	HvAが組織化したKnowledge Mile BIZビジネス投資地区
Amsterdam Science Park	市中心部から約3kmの中間地帯（中心市街地の縁辺）に位置する	UvAアムステルダム大学理学部+研究所、大企業研究所、スタートアップ施設	UvAが整備した大学キャンパスサイエンスパーク化し、それにp¥オープンイノベーション機能が付加される	UvAアムステルダム大学 Startup Village55社以上入居 ACE: Amsterdam Center for Entrepreneurship
Amsterdam Health & Medical Cluster (Amstel III)	市中心部から約9kmの郊外（市街地の縁辺）に位置する	Amstel IIIの一角を占めるAmsterdam Life Sciences District 医療技術や健康科学の分野を中心に、多くの企業や研究所が入居。	Amstel IIIはビジネスパークとして1980年代に整備されたが、空室が多発し、2011年に住宅を含む複合市街地開発に転換	Amsterdam Life Sciences Districtに関しては、アムステルダム大学病院とAHTC: Amsterdam Health & Technology Center
Kenniskwartier VU / Zuidas	市中心部から約5kmに整備された新都心Zuidasの一角でアムステルダム自由大学を含む	UMC内には3大学共同のIXAが活動 Innovation Exchange Amsterdam	金融系を中心に発展した新都心整備の一環として、アムステルダム自由大学UMCと同病院に隣接する空間地を整備	(新都心Zuidasの整備組織が担っているものと推測される)